



竜宮小僧の恵みがつなぐ 久留女木の棚田

浜松市浜名区引佐町

CONTENTS

- ② 空から見た農／表紙のコトバ
- ④ 私たちの農ライフ
- ⑥ 特集 第29回 通常総代会
- ⑩ とびあマルシェ〈空心菜〉
- ⑫ とびあ花物語〈リアトリス〉
- ⑬ ファーマーズマーケット出荷者の紹介
- ⑭ 家庭菜園〈キャベツ〉
- ⑮ マイフィールド とびあ青壮年部
- ⑯ とびあレディー 女性部から
- ⑰ とびあトピックス
- ⑳ とびあのSDGs活動
- ㉑ 遠州病院だより
- ㉒ 暮らしの相談窓口
- ㉓ とびあからのおしらせ
- ㉔ とびあ's メンバー
おたより／編集後記
- ㉕ 役員所感
経営管理委員会だより／JAとびあ浜松のデータ
- ㉖ 2025年カレンダー写真 募集案内
- ㉗ 懐かしのアルバム

Cover Story
表紙の
コトバ



右から
かずしげ
中道一滋さん(62)
康代さん(60)
(浜松市浜名区内野)

浜松の梨を 多くの人に知ってもらうために努力

中道一滋さん、康代さん夫妻は、浜名区で幸水・豊水・あきづきを栽培しています。一滋さんは家業を継いで就農し、康代さんは結婚を機に就農しました。「消費者の方に『おいしい』と言ってもらえたらうれしい」と話す2人は、地元の梨を多くの人に知ってもらおうと、規模拡大を計画しながら、日々協力して農作業に励みます。



「つなぐ棚田遺産」にも認定されている久留女木の棚田は、戦国時代に井伊家の庇護のもとで開墾が進んだとされ、NHK大河ドラマにも登場しました。棚田の最上部には「竜宮小僧」と呼ばれる湧水があり、今も水源の二つとして棚田を潤しています。